

ありがとうございます。

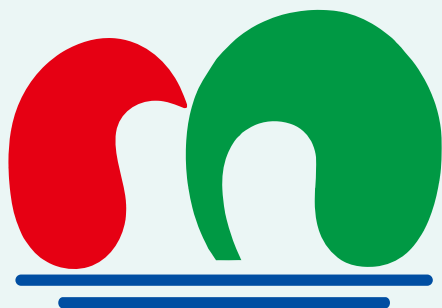
JA宮崎中央です。

ミニディスクロージャー誌

2019年1月



宮崎中央農業協同組合



宮崎の「M」を若葉でイメージし、
左の赤は太陽、
右の緑は環境のやさしさ・大地を表し、
下の青の二重線は、
作物が育つ清らかな水を表現しています。

目 次

◆ 基本理念	1
◆ 当JAの概要	1
◆ 平成30年度決算の状況	2
◆ 事業の概況	3
◆ リスク管理の状況	4
◆ 自己資本の状況	5
◆ その他の事業	5
◆ JAバンク・セーフティネットについて	6
◆ 金融商品の勧誘方法について	6
◆ コンプライアンス態勢について	7
◆ 金融ADR制度への対応について	8
◆ 店舗一覧	9

基本理念

- 地域農業の振興と農家所得の向上を基本としたJA経営を目指します。
- 積極的にJA改革を推進し、『まごころ日本一のJA』の確立を目指します。
- 地域における存在価値を認識し、地域との共存共栄を目指します。
- JAとしての機能を活かして農家組合員の生活文化向上を目指します。

当JAの概要

(平成31年1月31日現在)

発 足	平成9年2月1日合併
出 資 金	57億71百万円
総 資 産	2,253億56百万円
組 合 員 数	36,944人
店 舗 数	22店舗（信用事業）
役 職 員 数	役員32人、正職員762人
貯金平均残高	1,923億99百万円
貸出金平均残高	509億64百万円
販売取扱高	265億77百万円
購買取扱高	151億83百万円
長期共済保有高	7,035億34百万円

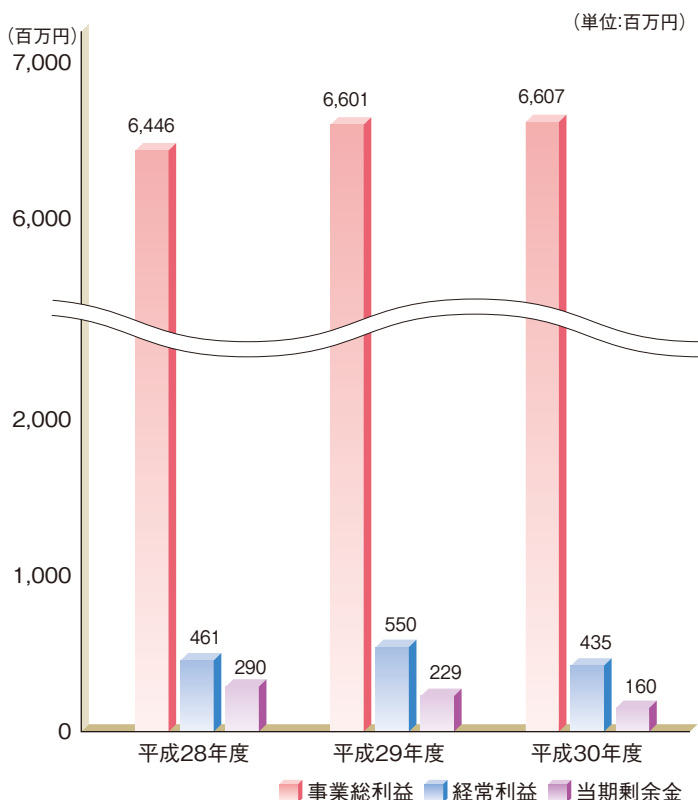
平成30年度決算の状況

平成30年度の事業総利益は6,607百万円（前年比6百万円増）となりました。

経常利益につきましては、435百万円（前年比115百万円減）でありました。また、当期剰余金につきましては、160百万円（前年比68百万円減）となりました。

（単位:百万円）

	事業総利益	経常利益	当期剰余金
平成28年度	6,446	461	290
平成29年度	6,601	550	229
平成30年度	6,607	435	160



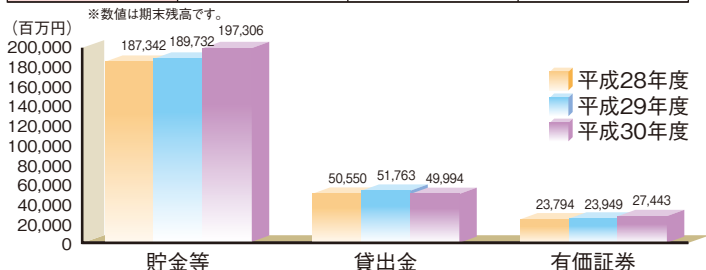
事業の概況

1. 主な事業実績の推移

<信用事業>

(単位：百万円)

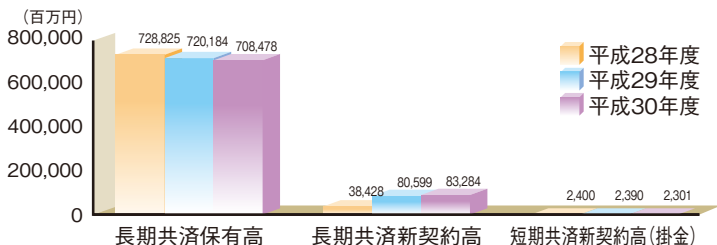
項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
貯金等	187,342	189,732	197,306
貸出金	50,550	51,763	49,994
有価証券	23,794	23,949	27,443



<共済事業>

(単位：百万円)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
長期共済保有高	728,825	720,184	708,478
長期共済新契約高	38,428	80,599	83,284
短期共済新契約高(掛金)	2,400	2,390	2,301



2. 収益の推移

(単位：百万円)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収益(事業収益)	22,708	25,698	25,233
信用事業収益	2,121	2,202	2,088
共済事業収益	1,619	1,688	1,678
農業関連事業収益	13,775	15,992	15,516
その他事業収益	5,194	5,816	5,951
経常利益	461	550	435
当期剰余金	290	229	160

リスク管理の状況

① 審査体制

貸出金の審査体制については、JAバンク基本方針に基づき、金融部から融資審査部署を独立させ、リスク管理課において貸出金審査を行っております。

② 監査体制

資産の自己査定及びJAバンク基本方針に基づく経営状況点検結果について、監査室による内部監査及び監事による監事監査を実施しています。

③ ALM管理体制

資金運用の環境が変動する中、調達と運用のミスマッチ等、リスク増大が懸念されるため、中・長期資金運用計画、年間運用方針、月間運用方針、運用限度額、リスク許容量等の検討を行い、経営者から担当者まで方針の確認、意識の統一を行い、さらに効率運用での安定収益の確保を図ります。

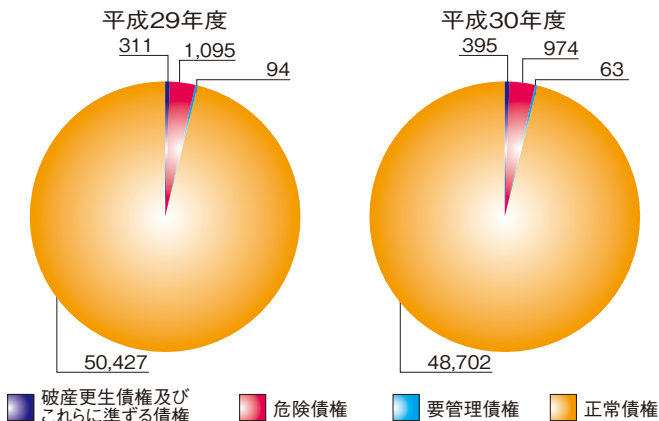
【金融再生法開示債権】

金融再生法に基づく開示債権額（正常債権を除く）いわゆる一般的に不良債権といわれる額は、1,432百万円となっております。

(単位:百万円)

項 目	平成29年度	平成30年度	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	311	395	84
危 険 債 権	1,095	974	△ 121
要 管 理 債 権	94	63	△ 31
小 計	1,500	1,432	△ 68
正 常 債 権	50,427	48,702	△ 1,725
合 計	51,927	50,134	△ 1,793

(単位:百万円)



自己資本の状況

◇ 自己資本比率の状況

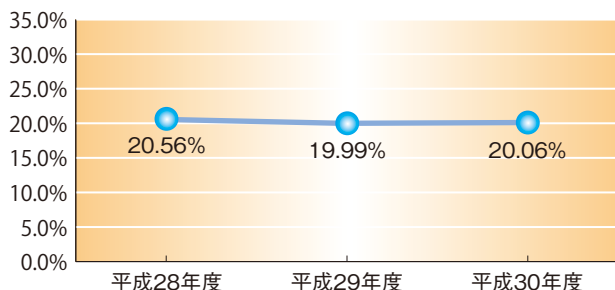
当JAでは、多様化するリスクに対応するとともに、組合員や利用者のニーズに応えるため、財務基盤の強化を経営の重要課題として取り組んでいます。内部留保に努め、業務の効率化等に取り組んだ結果、平成31年1月末における自己資本比率は、20.06%となりました。

◇ 経営の健全性の確保と自己資本の充実

当JAの自己資本は、組合員の普通出資によっています。適正なプロセスにより自己資本比率を正確に算出し、当組合が抱える信用リスクやオペレーショナル・リスクの管理及びこれらのリスクに対応した十分な自己資本の維持を図るとともに、内部留保の積み増しにより自己資本の充実に努めています。

<自己資本比率の推移>

平成28年度	20.56%
平成29年度	19.99%
平成30年度	20.06%



その他の事業

当JAは総合事業を営んでおり、信用事業以外にも下記の事業を行っています。

1. 営農指導事業…組合員が生産する農畜産物の飼育・栽培技術の向上を図り、高所得農業確立のための指導を行っています。
2. 販売事業…管内で生産された「安全・安心・健康」な農畜産物を集荷し、組合員の所得向上を図るため、共同販売により主要都市を中心に販売を行っています。また、JA管内での地産地消にも積極的に取り組んでいます。
3. 共済事業…LA(ライフアドバイザー)を中心に、生命・建物・自動車共済等ニーズに応じた共済商品の普及活動を展開しております。
4. 購買事業…組合員並びに地域住民の営農と生活に必要な農業生産資材、農機具、自動車、燃料、生活資材を安定的に供給しております。
5. その他…地域とのふれあい活動として地産地消キャンペーン・農業まつり等を開催しております。さらに、高齢化社会への取り組みとしてホームヘルパーの養成等生活福祉活動に取り組んでいます。

『JAバンク・セーフティーネット』について

より安全でより安心な金融機関としての信頼を得るためにJAバンクは「JAバンク・セーフティーネット」を構築しています。

このセーフティーネットでお客様からお預りした貯金をしっかり守っています。

貯金保険制度

- 貯金者を保護するための国の公的な制度。

「貯金保険制度」は、政府・日銀・農林中金・信連などの出資により設立された貯金保険機構により運営され、万一、JAが経営破綻して貯金の払戻しができなくなった場合などに貯金を一定の範囲で保護します。

なお、銀行や信金などが加入している「預金保険機構」と同様の仕組みです。

破綻未然防止システム

- JAバンク支援基金等を活用した経営健全性維持のための支援。
- 宮崎県JAバンク支援制度による独自のセーフティーネット確立。
- JAバンク全体で経営状況をチェック。健全性向上への取組み。

全国のJAバンクが協力して個々のJA経営を支援するJA独自の自主的な制度です。

万一緊急の事態に陥ったJAへの貸付や経営が困難となったJAへの資金援助などを行います。

また、そのような万一の事態に至らないようにJAバンク全体で経営状況をチェックするとともに健全性に向けた取組みを実施しています。

『金融商品の勧誘方針』について

当組合は、金融商品販売法の趣旨に則り、貯金・定期積金、共済その他の金融商品の販売等の勧誘にあたって次の事項を遵守し、お客様の立場に立った勧誘に努めるとともに、より一層の信頼をいただけるよう努めて参ります。

- ① お客様の商品利用目的並びに知識、経験、財産の状況および意向を考慮のうえ、適切な金融商品の勧誘と情報の提供を行います。
- ② お客様に対し、商品内容や該当商品のリスク内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
- ③ 不確実な事項について断定的な判断を示したり、事実でない情報を提供するなどお客様の誤解を招くような説明は行いません。
- ④ お約束のある場合を除き、お客様にとって不都合と思われる時間帯での訪問や電話による勧誘は行いません。
- ⑤ お客様に対し、適切な勧誘が行えるよう役職員の研修の充実に努めます。

コンプライアンス態勢について

J A信用事業が金融システムの一員として社会的責務を果たし、組合員や地域社会から信頼される存在となるよう、コンプライアンス・リスク管理体制の強化を図っています。また、事業者の義務を果たすため個人情報保護体制の充実強化に取り組んでいます。

【基本方針】

① 社会的責任と公共的使命の認識

社会的責任と公共的使命を認識し、健全かつ適切な事業運営の徹底を図ります。

② 組合員等のニーズに適した質の高い金融等サービスの提供

創意と工夫を活かしてニーズに適した質の高い金融及び非金融サービスの提供を通じて、系統信用事業の役割を十分に発揮し、組合員・利用者および地域社会の発展に寄与します。

③ 法令やルール of 厳格な遵守

すべての法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない公正な事業運営を遂行します。

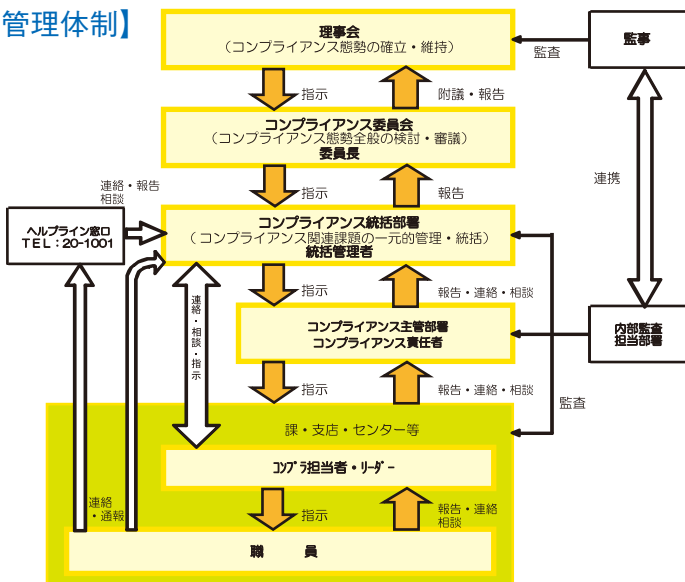
④ マネー・ローンダリング等の防止および反社会的勢力の排除

実効的なマネー・ローンダリング等防止を実施するため、自らが直面しているリスクを適時・適切に特定・評価し、リスクに見合った低減措置を講じます。また、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に対しては、毅然とした態度で臨み、これを断固として排除します。

⑤ 透明性の高い組織風土の構築と社会とのコミュニケーションの充実

経営情報の積極的且つ公正な開示をはじめとして、系統内外とのコミュニケーションの充実を図りつつ、真に透明な経営の重要性を認識した組織風土を構築します。

【管理体制】



金融ADR制度への対応について

① 苦情処理措置の内容

当JAでは、苦情処理措置として、業務運営体制・内部規則等を整備のうえ、その内容をホームページ・チラシ等で公表するとともに、JAバンク相談所やJA共済連とも連携し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

※下記店舗に苦情等受付窓口を設置しております。

当JAの苦情等受付窓口

本店貯金為替課	電話 0985-24-6699	恒久支店	電話 0985-54-0897
本店金融企画課	電話 0985-24-6695	木花支店	電話 0985-58-1212
本店共済業務課	電話 0985-24-6690	田野支店	電話 0985-86-1234
宮崎支店	電話 0985-24-4328	佐土原支店	電話 0985-73-2288
大淀支店	電話 0985-51-2828	那珂支店	電話 0985-74-1288
北支店	電話 0985-41-1031	西佐土原支店	電話 0985-74-1255
生目支店	電話 0985-48-1131	高岡支店	電話 0985-82-2111
住吉支店	電話 0985-39-1011	穆佐支店	電話 0985-82-1060
南宮崎支店	電話 0985-85-2121	国富支店	電話 0985-75-2511
加納支店	電話 0985-85-6222	八代支店	電話 0985-30-8020
赤江支店	電話 0985-51-5401	木脇支店	電話 0985-75-2654
赤江南支店	電話 0985-56-6655	森永支店	電話 0985-75-2651

② 紛争解決措置の内容

当JAでは、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

<信用事業>

鹿児島県弁護士会紛争解決センター（※）

①の窓口または一般社団法人 JAバンク相談所
（電話：03-6837-1359）にお申し出ください。

（※）鹿児島県弁護士会紛争解決センターは、
一般社団法人 JAバンク相談所相談所
（電話：03-6837-1359）を通じてご利用いただけます。

<共済事業>

一般社団法人 日本共済協会 共済相談所（電話：03-5368-5757）

一般財団法人 自賠責保険・共済紛争処理機構（電話：本部 0120-159-700）

公益財団法人 日弁連交通事故相談センター（電話：本部 0570-078-325）

公益財団法人 交通事故紛争処理センター（電話：東京本部 03-3346-1756）

日本弁護士連合会 弁護士保険ADR

（<https://www.nichibenren.or.jp/activity/resolution/iac.html>）

（※）最寄りの連絡先については、上記または①の窓口にお問い合わせ下さい。

店舗一覧

店舗名	住 所	電話番号	ATM設置状況
本 店	宮崎市丸島町1番17号	20-1001	ATM
宮 崎 支 店	宮崎市北権現町186-1	24-4328	ATM
大 淀 支 店	宮崎市大字恒久字鳥之巢6173-58	51-2828	ATM
生 目 支 店	宮崎市大字浮田3117-1	48-1131	ATM
北 支 店	宮崎市大字瓜生野2187-1	41-1031	ATM
住 吉 支 店	宮崎市大字島之内1789	39-1011	ATM
南宮崎支店	宮崎市清武町船引185-1	85-2121	ATM
加 納 支 店	宮崎市清武町加納4丁目1	85-6222	ATM
赤 江 支 店	宮崎市大字恒久1005	51-5401	ATM
赤江南支店	宮崎市大字本郷南方4142	56-6655	ATM
恒 久 支 店	宮崎市恒久3丁目10-13	54-0897	ATM
木 花 支 店	宮崎市大字熊野565	58-1212	—
田 野 支 店	宮崎市田野町乙9358	86-1234	ATM
佐土原支店	宮崎市佐土原町下田島9875-3	73-2288	ATM
那 珂 支 店	宮崎市佐土原町東上那珂14829-1	74-1288	ATM
西佐土原支店	宮崎市佐土原町上田島1946-3	74-1255	ATM
高 岡 支 店	宮崎市高岡町飯田182-3	82-2111	ATM
穆 佐 支 店	宮崎市高岡町小山田69-5	82-1060	-
国 富 支 店	国富町大字本庄1979-1	75-2511	ATM
八 代 支 店	国富町大字八代南俣2697-1	30-8020	ATM
木 脇 支 店	国富町大字木脇1236	75-2654	ATM
森 永 支 店	国富町大字森永1706-1	75-2651	ATM

●店舗外 ATM 設置台数 13台 (コア花ヶ島、Aコープ神宮店、大塚、倉岡、蓮ヶ池、青島、内海、南宮崎営農センター、Aコープ木花店、佐土原野菜集送センター、イオン宮崎ショッピングセンター、穆佐、ニトリモール)



JA宮崎中央

宮崎中央農業協同組合

■ 本店（総務・総合企画・監査・経営支援・金融・共済）

〒880-0813 宮崎市丸島町1番17号
TEL:0985-20-1001 FAX:0985-20-1436

■ 本店（営農・販売）

〒880-0036 宮崎市花ヶ島町鴨の丸829番地1
TEL:0985-31-0519 FAX:0985-20-1437

■ 本店（経済）

〒880-0036 宮崎市花ヶ島町鴨の丸829番地1
TEL:0985-31-0622 FAX:0985-31-9546

■ 本店（畜産）

〒880-2101 宮崎市跡江字土手外198
TEL:0985-47-3730 FAX:0985-47-4705

■ 宮崎統括支店

〒880-0823 宮崎市北権現町186-1
TEL:0985-24-4328 FAX:0985-24-4784

■ 南宮崎統括支店

〒889-1604 宮崎市清武町船引185-1
TEL:0985-85-2121 FAX:0985-85-3930

■ 田野統括支店

〒880-1702 宮崎市田野町乙9358番地
TEL:0985-86-1234 FAX:0985-86-2031

■ 佐土原統括支店

〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島9875-3
TEL:0985-73-2288 FAX:0985-73-6032

■ 高岡統括支店

〒880-2224 宮崎市高岡町飯田182-3
TEL:0985-82-2111 FAX:0985-82-3770

■ 国富統括支店

〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄1979-1
TEL:0985-75-2511 FAX:0985-75-7074